

プリザーフロ® マイクロシャントの 虎の巻

～手術の平準化に向けたアプローチ～



プリザーフロ®マイクロシャントをはじめとする低侵襲緑内障手術の普及により実施件数も年々増加しています。また、治療選択肢が拡大し以前よりも早い段階で外科的アプローチを選択することもあり、手術デバイスを使用する機会も増えています。一方で、良好な術後成績を安定して獲得するためには、手技・術後管理のTIPSを押さえ、施設内での手技の平準化を進めることも重要です。本セミナーでは、手技および術後管理の要点に加え、症例選択や連携体制を含む周術期管理にフォーカスし、「平準化」をキーワードに各施設での取り組みを共有いただきます。角膜内皮減少のリスク管理にも触れるなど多様なTIPSを織り交ぜた内容ですので、明日からの診療にお役立ていただけるかと思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

座 長



柏木 賢治 先生
(山梨大学)

演 者 1

**プリザーフロの
手技・管理の平準化に
向けたアプローチ**

赤木 忠道 先生
(新潟大学)



演 者 2

**プリザーフロの
術後成績安定化に
向けたアプローチ**

東出 朋巳 先生
(金沢大学)

